

令和6年度

入学者募集要項



沖縄県立中部農林高等学校

〒904-2213 沖縄県うるま市字田場 1570 番地

TEL (098) 973-3578

FAX (098) 973-3357

沖縄県教育委員会の定める「令和6年度沖縄県立高等学校全日制・定時制課程入学者選抜実施要項」に基づき、以下の通り生徒を募集する。

1 募集定員

課 程	学 科	募集定員	備 考
全日制	熱帯資源科	40	全学科で推薦入学を実施 (募集定員の30%程度)
	園芸科学科	40	
	食品科学科	40	
	造 園 科	40	
	福 祉 科	40	
定時制	農 業 科	40	

2 推薦入学

(1) 出願資格

次のア～エに該当する者で、中学校長が推薦するもの

- ア 沖縄県内の中学校を令和6年3月に卒業見込みの者
- イ 当該学科を志望する目的意識が明確で、かつ、理由が適切である者
- ウ 当該学科に対する適正及び興味、関心を有する者
- エ 学業成績及び勤怠状況が良好である者

(2) 実施学科 すべての学科

(3) 出願の要件 次のア又はイの要件を満たしている者とする。

ア 次に掲げる諸活動の実績等について自分を表現すること(以下「自己表現」という。)ができること。

なお、当該活動の実績については、証明する資料(賞状、認定証等)の中で、特に優れているものの写し(A4版)を1部提出すること。

- (ア)文化活動
- (イ)スポーツ活動
- (ウ)社会活動
- (エ)ボランティア活動
- (オ)資格取得等の活動

イ 次に掲げる分野について表現すること(以下「個性表現」という。)ができること。

- (ア)音楽、美術、書道等の芸術分野
- (イ)文芸、研究等の分野
- (ウ)舞踊、創作ダンス、手話等の身体的活動を伴う分野
- (エ)留学等の体験的分野
- (オ)各学科関連の担い手(後継者)や農業・福祉に関わる一定期間(1年以上)の体験的活動を伴う分野

(4) 募集人員

すべての学科とも募集定員の30%程度とする。志願者は、本校の1学科に出願することができる。

(5) 願書等の出願期間

出 願 期 間	時 間	場 所
令和6年1月15日(月)	午前9時から午後4時	情報棟 1F農場部会議室
令和6年1月16日(火)		

※郵送の場合もこの期限までに必着のこと。ただし、本校学校長が特別の事情があると認めた場合はその限りではない。

(6) 出願手続（提出書類、入学考査料及び出願先）

提出書類等	様式	備考
推薦入学志願書	推薦第1号様式	
推薦申請書	推薦第2号様式	自己表現は(甲)、個性表現は(乙)
調査書	第2号様式	「①各教科の学習の記録」の3年の欄は12月までのものとする。
推薦入学志願者名簿	推薦第3号様式	学科別に各1部提出
確約及び証明書	第5号様式	①通学区域に関する規則第2条1項ただし書の規定により同規則により別表第2に掲げる地域から出願する者 ②沖縄本島、宮古島、伊良部島、石垣島又は久米島の各地域から当該各島に所在する高等学校以外の高等学校に出願する者
写真票	推薦第6号様式	出願の日前6か月以内に撮影したものとし、カラー、白黒いずれも可とする。上半身、脱帽、縦4.5cm×横3.5cm程度のものとし、裏面に氏名及び生年月日を記入する。
入学考査料		全日制 2,200円 定時制 950円

出願先 〒904-2213 うるま市字田場1570番地
沖縄県立中部農林高等学校 校長 新垣 博之

(7) 推薦の基準

ア 評定に関する基準

学科名	熱帯資源科	園芸科学科	食品科学科	造園科	福祉科	定時制課程 農業科
評定平均	3.4以上	3.0以上	3.6以上	3.0以上	3.3以上	3.0以上

※原則、評定や勤怠が推薦の基準を満たすこと。ただし、全国大会上位等の活動実績や各学科関連の担い手（後継者）として中学校長が推薦する生徒であれば出願できます。

※全学科共通基準として3ヶ年の評定に1がないこと。

イ 勤怠に関する基準

全学科共通

欠席合計
10日以内（無届無し）

※欠席は、3ヶ年の合計を示しています。

(8) 推薦項目に関する基準

ア 自己表現：次の表を参考にしてください。

(ア) 文化活動	(イ) スポーツ活動	(ウ) 社会活動	(エ) ボランティア活動	(オ) 資格取得等の活動
・県レベルで 優良賞以上	・地区大会において 県大会進出レベル ・県大会 上位レベル等	・継続した活動（1年以上）を行い、 かつ、それを証明できる者、または、 県・市町村レベル（各種団体含む）で表彰された者 ・生徒会役員などでの顕著な活動		・英検3級以上 ・漢検3級以上 ・数検3級以上 ※上記と同等と思われる、 各種級位並びに段位

※留意事項

- ・団体での実績の場合は、登録メンバーであること。（賞状の他に登録メンバーの写し（A4版）を1部添付すること。）
- ・上記以外の実績に関しては、上記の表を目安に主催団体及び大会規模などを考慮する。

イ 個性表現：申請内容を発表させ、「自己表現」の基準に照らし合わせて複数の審査員で評価する。

(9) 選抜の方法

ア 中学校長から提出された推薦入学志願書(推薦第1号様式)、調査書(第2号様式)、推薦申請書(推薦第2号様式)及び面接・実技等の結果により総合的に判定する。

イ 各学科関連の担い手(後継者)となる者など、特に考慮すべき事項がある場合は、選抜小委員会を経て合否判定会議で審議する。

ウ 面接の実施

日 時	令和6年1月19日(金) 午後2時30分～
集合場所	本校体育館に午後2時集合。なお、面接会場は当日、本校職員が指示する。
方 法	面接は本校の職員が複数で、提出された推薦申請書(推薦第2号様式)に記載された申告内容その他の事項について実施する。

(10) 選抜結果の通知及び入学の確約

ア 選抜の結果については、本校中学校長が令和6年1月30日(火)までに推薦に基づく選抜結果の通知書(推薦第4号様式)により中学校長を通じて本人に通知する。

イ 入学確約書(推薦第5号様式)は、中学校長を経由して、令和6年2月5日(月)までに本校中学校長に提出しなければならない。期日までに提出しない者は、入学の意志のないものとみなす。

(11) 合格発表

令和6年2月5日(月)までに入学確約書の提出のあった者については、令和6年3月14日(木)に本校管理棟ピロティに推薦合格者として発表(掲示)する。同時に、ホームページにも掲載する。

(12) 入学手続き

一般入学者と同じ

(13) 不合格者の再出願

推薦入学選抜の結果、不合格となった者は、本校を含め他の県立高等学校の一般入学に出願することができる。この場合にあつては、実施要項の定めるところにより、関係書類を提出するものとする。ただし、領収書を添付した入学考査料減免申請書の提出により入学考査料は免除するものとする。

3 一般入学

(1) 出願資格

ア 中学校を令和6年の3月に卒業見込みの者

イ 中学校卒業生(以下「過年度卒業生」という。)

ウ 学校教育法施行規則第95条各号のいずれかに該当する者

(2) 募集定員

各学科とも募集定員40名から推薦入学の合格者を減じた数とする。

(3) 出願期間

出 願 期 間	時 間	場 所
令和6年2月7日(水)	午前9時から午後4時	情報棟 1F農場部会議室
令和6年2月8日(木)		

※郵送の場合もこの期限までに必着のこと。ただし、本校中学校長が特別の事情があると認めた場合はその限りではない。

(4) 出願手続

ア 志願者は、本校の1課程1学科に出願することができる。なお、本校の他の課程、他の学科に第二志望を出願することができる。

イ 出願手続（提出書類、入学考査料）

提出書類等	様式	備考
入学志願書	第1号様式	
調査書	第2号様式	
入学志願者名簿	第3号様式	学科別に各1部提出
健康診断書	第8号様式	過年度卒業者のみ。募集年度の1月以降に発行されたもの
確約及び証明書	第5号様式	①通学区域に関する規則第2条1項ただし書の規定により同規則別表第2に掲げる地域から出願する者 ②沖縄本島、宮古島、伊良部島、石垣島又は久米島の各地域から島外各島に所在する高等学校以外の高等学校に出願する者
写真票	第15号様式	出願の日前6か月以内に撮影したものとし、カラー、白黒いずれも可とする。上半身、脱帽、縦4.5cm×横3.5cm程度のものとし、裏面に氏名及び生年月日を記入する。
入学考査料		全日制 2,200円 定時制 950円
入学考査料減免申請書	第11号様式	推薦入学の不合格者のみ。（領収書は添付すること）

※県外からの入学志願のための許可願（第4号様式）

保護者が志願者と共に沖縄県内に居住するときは、令和6年1月25日（木）までに県外からの入学志願のための許可願（第4号様式）を教育庁に提出し、許可を受けなければならない。保護者が志願者と共に沖縄県内に居住しないときは、県外からの入学志願のための許可願と共に県外からの入学志願のための許可願に関する身元引受書（誓約書）及び身元引受人の住民票を提出しなければならない。詳細は「令和6年度 沖縄県立学校入学者選抜実施要項」「3 一般入学（4）出願手続 オ」のとおり。

(5) 志願変更及び手続

ア 志願変更

- (ア) 入学志願締切りの結果、志願者が定員を超えた学科に出願した者のうちで、出身中学校長及び本校学校長が適当と認めた者は、志願した課程、学科の変更（以下「志願変更」という。）を行うことができる。
- (イ) 本校における課程、学科の変更も志願変更手続に準じて行うものとする。
- (ウ) 志願変更の可能な人員は、志願者数が募集定員を下回らない範囲内とする。
- (エ) 志願変更希望者が、志願変更可能な人員を上回る場合は、公正な抽選によって志願変更を認める。（抽選は令和6年2月19日（月）午後1時に本校にて行う。）

イ 志願変更の日程

(ア) 志願変更申し出

申し出期間	受付時間	受付場所
令和6年2月14日（水）	午前9時から午後4時	情報棟 1F 農場部会議室
令和6年2月15日（木）		

(イ) 願書取り下げ・再出願

願書取り下げ・再出願期間	受付時間	受付場所
令和6年2月20日（火）	午前9時から午後4時	情報棟 1F 農場部会議室
令和6年2月21日（水）		

- ウ 志願変更する者は、志願変更願（第6号様式）に必要な事項を記入し、出身中学校長に提出すること。
- エ 出身中学校長は、前記ウの願い出が適当であると認める場合は、所定の期間内に本校学校長にこれを提出し本校学校長に志願変更を認められた者の入学志願書類の返却を受けるものとする。この場合、入学考査料と入学考査料減免申請書は返却しない。なお、郵送による志願変更の受付及び入学志願書類の返却は原則として行わない。
- オ 志願変更をする者は、返却された入学志願書に変更すべき事項（※印の欄）を記入し、「3 一般入学」の「(4)出願手続」に準じて入学志願書類（同一課程への志願変更をする場合、入学考査料は不要）（定時制から本校へ志願変更する場合は差額分を納める）を所定の期間内に志願変更先高等学校長に提出すること。ただし、第二志望の変更については、本校学校長に志願変更願（第6号様式）で申し出るだけでよい。

(6) 選抜の方法

- ア 本校に、学校長を委員長とする選抜委員会を置く。
- イ 選抜委員会は、出身中学校長から提出された調査書（第2号様式）、学力検査等の成績及び面接の結果を基にして総合的に選抜を行う。
- ウ 選抜は、調査書（第2号様式）及び学力検査等の成績を資料として行い調査書（第2号様式）と学力検査等の成績との比重は5対5とする。

(7) 学力検査及び面接

- ア 検査場所 原則として本校とする。
- イ 受検生の集合時間と場所

期 日	集 合 時 間	集 合 場 所
令和6年3月6日（水）	午前8時50分～9時10分	普通教室棟（各検査場控え室で待機）
令和6年3月7日（木）	午前9時00分～9時30分	普通教室棟（各検査場控え室で待機）

ウ 学力検査の期日及び時間割表

時 限	第 1 時 限 10:00～10:50 (50分)	第 2 時 限 11:15～12:05 (50分)	昼 食 55分	第 3 時 限 13:15～14:05 (50分)
月 日	国 語	理 科		英 語
第1日目 3月6日（水）				
第2日目 3月7日（木）	社 会	数 学		13:00～ 面 接

※受検生は、HB以上の濃さの黒鉛筆（シャープペンシルも可。鉛筆は和歌・格言等が印刷されているものは不可。）、定規、コンパスを携行すること。（三角定規は可、分度器及び分度器機能付き定規・コンパス、三角スケールは不可）

受検生は、次のものを机の上に置くことができる。

鉛筆キャップ、鉛筆削り（電動式・大型のもの・ナイフ類は不可）、時計（ただし、辞書、電卓、端末等の機能があるもの・キッチンターマー・大型のものは不可。通信機能を持つウェアラブル端末等も不可。）、眼鏡、ハンカチ（無地のタオルを含む）、目薬、ティッシュペーパー（袋又は箱から中身だけを取り出したもの）

- エ 特別に指定する地域からの志願者は、出張検査場で受検することができる。詳細は「令和6年度 沖縄県立学校入学者選抜実施要項」 「3頁（7）、ウ」のとおり。

(8) 合格発表

期 日	時 間	場 所
令和6年3月14日(木)	午前9時	本校管理棟ピロティ

推薦及び一般入学の合格者は、午前9時に受検番号を発表(掲示)する。同時に、ホームページにも掲載する。合格者には、入学志願書を提出した中学校長を通して合格したことを通知する。

※当日に合格者オリエンテーションの資料を本校体育館前で配付します。変更がある場合は、学力検査終了後にお知らせいたします。

4 第2次募集

高等学校長は、合格者が募集定員に満たない学科において、第2次募集を行うものとする。

(1) 出願資格

ア 全日制課程へ出願できる者は、学力検査を受検し、県立高等学校に合格しなかった者とする。

イ 定時制課程へ出願できる者は、学力検査を受検し、県立高等学校に合格しなかった者及び「3 一般入学」の「(1) 出願資格」の各号のいずれかに該当する者で学力検査を受検しなかったものとする。

(2) 出願期間

受 付 期 間	受 付 時 間	受 付 場 所
令和6年3月15日(金)	午前9時から午後4時	情報棟 1F農場部会議室
令和6年3月18日(月)		

※郵送の場合もこの期限までに必着のこと。ただし、本校学校長が特別の事情があると認めた場合はその限りではない。

(3) 出願手続

ア 一般入学の学力検査を受検した者は次の手続による。

(ア) 志願者は、第2次募集を実施する本校の1学科に出願することができる。この場合、本校の他の学科に第2志望を出願することができる。ただし、本年度本校を受検し不合格となった場合は、本校の同一学科(第一志望・第二志望)に出願することはできない。

(イ) 志願者は次の書類に入学考査料を添えて出身中学校長に提出しなければならない。この場合、入学考査料は減額する。

a 第2次募集入学志願書(第9号様式)

b 確約及び証明書(第5号様式)

ただし、次の(a)及び(b)の者のみとする。

(a) 通学区域に関する規則第2条第1項ただし書の規定により同規則別表第2に掲げる地域から出願する者

(b) 沖縄本島、宮古島、伊良部島、石垣島若しくは久米島の各地域から当該各島に所在する高等学校以外の高等学校に出願する者

c 入学考査料減免申請書(第11号様式) 沖縄県立高等学校等の授業料等の徴収に関する条例施行規則に基づく。

(ウ) 出身中学校長は、志願者に係る次の書類に入学考査料を添えて本校校長に出願期間内に一括して提出するものとする。

a 第2次募集入学志願書(第9号様式)

b 調査書(第2号様式)(一般入学で提出したものと内容は同じもの)

c 第2次募集志願者名簿(第10号様式)

d 確約及び証明書(第5号様式)(前記4の(3)のアの(ウ)のbで提出のあった者に限る。)

e 入学考査料減免申請書(第11号様式)

- (エ) 志願先高等学校長は志願者が学力検査を受検した高等学校長に次の書類の提供を求める。
 - a 学力検査成績証明書（第 14 号様式）
 - b 健康診断書（一般入学で提出のあった者に限る。）
 - c 写真票（第 15 号様式）

(オ) (エ)の出願書類等の提供を求められた高等学校長は、当該志願者に係る前記(エ)の書類を当該志願者の志願する第 2 次募集志願先高等学校の長へ送付する。

イ 定時制課程に出願する者のうち、一般入学の学力検査を受検しなかったものは、「3 一般入学」の「(4) 出願手続」に準ずる。

(4) 志願変更及び手続

ア 志願変更 志願者は、入学志願締切りの後、志願した高等学校、学科を変更（以下「2 次志願変更」という。）することができる。

イ 2 次志願変更の日程

受付期間	受付時間	受付場所
令和 6 年 3 月 1 9 日（火）	午前 9 時から午後 4 時	情報棟 1 F 農場部会議室

ウ 2 次志願変更をする者は、第 2 次募集志願変更願（第 12 号様式）に必要な事項を記入し、出身中学校長に提出すること。

エ 出身中学校長は、所定の期間内に志願先高等学校長に第 2 次募集志願変更願を提出し、入学志願書類（本校における学科の変更にあつては、第 2 次募集入学志願書。）の返却を受けるものとする。この場合入学考査料と入学考査料減免申請書は返却しない。なお、郵送による 2 次志願変更の受付及び入学志願書類の返却は、原則として行わない。

オ 2 次志願変更をする者は、返却された第 2 次募集入学志願書に変更すべき事項（※ 印の欄）を記入し「4 第 2 次募集」の「(3) 出願手続」に準じて入学志願書類（同一課程への志願変更をする場合、入学考査料は不要）を所定の期間内に志願変更先高等学校長に提出すること。ただし、第二志望の変更については、志願先高等学校長に 第 2 次募集志願変更願（第 12 号様式）で申し出るだけでよい。

(5) 選抜の方法

ア 全日制課程

選抜は、学力検査成績証明書(第 14 号様式)、調査書(第 2 号様式)、面接の結果等を資料として行う。

イ 定時制課程

(ア) 学力検査を受検した者については、学力検査成績証明書（第 14 号様式）、調査書（第 2 号様式）面接の結果等を資料として行う。

(イ) 学力検査を受検しなかった者については、本校校長の定めるところによって実施する学力検査の結果、調査書（第 2 号様式）面接の結果等を資料として行う。

(ウ) 学力検査を受検しなかった者のうち、過年度卒業者については志願先高等学校長の定めるところにより学力検査を免除することができる。

(6) 検査の実施

ア 日 時：令和 6 年 3 月 2 5 日（月）午後 2 時（午後 1 時 3 0 分集合）

※定時制課程志願者で学力検査を受検しなかった者については、同日午後 2 時から学力検査等を実施する。

イ 場 所：本校（集合は管理棟事務室前）

(7) 合格発表

期 日	時 間	場 所
令和6年3月27日(水)	午前9時	本校管理棟ピロティ

合格者は、午前9時に受検番号で発表(掲示)する。同時に、ホームページにも掲載する。また、入学志願書を提出した中学校長を通して通知する。

※当日、合格者オリエンテーションの資料を本校管理棟ピロティで配付します。変更がある場合は、面接終了後にお知らせいたします。

5 特別募集

定時制課程において、高等学校長は、特別に募集を行うことができる。

(1) 出願資格 出願できる者は、勤労者等で満20歳(募集年度の3月31日現在)以上の者とする。

(2) 出願期間 出願期間は、一般入試願書受付期間とする。

受 付 期 間	受 付 時 間	受 付 場 所
令和6年2月7日(水)	午前9時から午後4時	情報棟 1F農場部会議室
令和6年2月8日(木)	午前9時から午後4時	

(3) 出願手続 出願手続については、「3 一般入学」の「(4) 出願手続」に準ずる。

(4) 検査期日・時間

令和6年3月7日(木) (一般学力検査第2日目)

※志願者は、午前11時までに本校事務室前に集合すること。

(5) 選抜方法 選抜は、作文及び面接の結果と出身中学校から送付された調査書その他必要な書類に基づいて行う。

筆記試験(作文) : 午前11時15分から12時05分

面接試験 : 午後1時00分より

(6) 合格発表

期 日	時 間	場 所
令和6年3月14日(木)	午前9時	本校管理棟ピロティ

合格者は、午前9時に受検番号で発表(掲示)する。同時に、ホームページにも掲載する。また、入学志願書を提出した中学校長を通して通知する。

※当日、合格者オリエンテーションの資料を本校体育館前で配付します。変更がある場合は、筆記試験終了後にお知らせいたします。

6 追検査

インフルエンザなど学校保健安全法で出席停止の扱いが定められている感染症、急な入院等、やむを得ない事由により、学力検査の全部又は一部を受けることができなかった者は、追検査を受検することができる。また、追検査で不合格となった者は追検査2次募集へ出願することができる。

追検査の期日は、令和6年3月18日(月)及び3月19日(火)とし、追検査2次募集の期日は3月26日(火)とする。追検査の合格発表は、令和6年3月25日(月)とし、追検査2次募集の合格発表は、3月27日(水)とする。その他詳細については、別に定める。

7 調査書

- (1) 令和6年度沖縄県立高等学校入学者選抜実施要項に従って作成すること。
- (2) 本校校長は出身中学校長の提出した調査書(第2号様式)に疑義があるときは、必要に応じて資料の提出を求めることができる。なお、虚偽の報告によって入学を許可された者については、入学を取り消すことができる。

8 帰国子女等の取扱い

帰国子女等については、入学定員の枠において弾力的に取扱い、選抜の方法、学力検査等についても可能な限り配慮するものとする。

9 不登校生徒等入学者選抜に係る取扱い

- (1) 志願者のうち、欠席又は出席扱いが多い等の理由を説明する必要があると認められるものは、自己申告書(第13号様式)を中学校長を経て志願先高等学校長に提出することができる。自己申告書(第13号様式)の記入は、志願者及び保護者の直筆とする。提出にあたっては、厳封してもよい。その際、封筒の表に、中学校名、本人氏名を記入すること。
- (2) 志願者から自己申告書が提出された場合は、これを選抜資料に加えることができる。

10 障害等のある生徒の入学者選抜に係る取扱い

- (1) 障害等のある生徒の入学者選抜における配慮については、「障害のある生徒の学力検査等に際しての配慮願い書」(参考様式1)に必要事項を記入し、障害・疾病等にかかる診断書もしくは、身体障害者手帳等の写しを本校学校長に提出することができる。
- (2) 志願者から配慮願い書が提出された場合は、提出された書類を基に審査の上、配慮することができる。準備が必要なため、事前に本校への相談が望ましい。

11 受検心得

(1) 学力検査・面接の期日及び集合時間

令和6年3月6日(水) 午前8時50分～9時10分(本校普通科教室棟、各検査場控え室で待機。)

令和6年3月7日(木) 午前9時00分～9時30分(本校普通科教室棟、各検査場控え室で待機。)

※特別募集の受検生は、3月7日(木)の午前11時までに事務室前に集合すること。

(2) 検査当日

- ア 志願者は、右様式の名札を左胸につけること。
- イ 中学校は予め受検者へ受検番号の周知徹底を図ること。
- ウ 本校周辺には食堂が少ないので、受検生は両日とも弁当を持参のこと。

出身中学校名 受検番号 氏名	5cm
8cm	

(3) 学力検査についての注意事項

- ア 受検生は、各人の受検番号を確認しておくこと。
- イ 受検場(教室)は、3月5日(火)午後4時～午後5時の間に確認しておくことが望ましい。
- ウ 受検場には、次の筆記用具以外は持ち込まないこと。
HB以上の濃さの黒鉛筆(シャープペンシルも可。鉛筆は和歌・格言等が印刷されているものは不可。)、定規、コンパス(三角定規は可、分度器及び分度器機能付き定規・コンパス、三角スケールは不可)、鉛筆キャップ、鉛筆削り(電動式・大型のもの・ナイフ類は不可)、時計(ただし、辞書、電卓、端末等の機能があるもの・キッチンターマー・大型のものは不可。通信機能を持つウェアラブル端末等も不可。)、眼鏡、ハンカチ(無地のタオルを含む)、目薬、ティッシュペーパー(袋又は箱から中身だけを取り出したもの)
※筆箱やペンケース、携帯電話、スマートウォッチ等は検査場には持ち込めません。(携帯電話は必ず電源を切っておくこと。)持ち込めない物品を発見した場合は、試験監督が預かります。
- エ 受検の際は、すべて監督者の指示に従うこと。顔写真確認時のマスク等の着脱は監督者の指示に従う。

- オ 監督者の「始め」、「やめ」の合図を十分に守ること。
- カ 早くできても、「終わり」の合図があるまでは離席しないこと。
- キ 問題の解答は、注意事項や問いをしっかりと読んでから始めること。
- ク 書き損じた場合は、消しゴムでしっかり消してから、それぞれの欄にはっきりと書くこと。
- ケ 検査中は、質問を許さない。ただし、印刷に不明瞭なものがある場合は、無言で挙手する。
- コ 検査中にトイレに行きたくなった時、又は健康状態に異常が生じた場合は、無言で挙手する。

(4) 面接についての注意事項

- ア 控え室では、各自の順番が来るまで静かに待機すること。
- イ 自分の番が来たら、各自の持ち物は全部持って面接会場に移動すること。面接後は控え室に戻れません。

(5) 合格発表

令和6年3月14日(木) 午前9時に本校で掲示する。同時に、ホームページにも掲載する。

合格者には入学に関する書類の配布があるほか、制服(ブレザー・ベスト)の採寸・注文案内や体育着・シューズ等の注文・採寸があります。必ず来校して下さい。

※当日に合格者オリエンテーションの資料を本校体育館前で配付します。変更がある場合は、学力検査終了後にお知らせいたします。

1.1 合格者オリエンテーション

- (1) 全日制課程 : 令和6年3月28日(木) 午前10時 本校体育館
- (2) 定時制課程 : 令和6年3月28日(木) 午前11時 情報棟2F課題研究室

保護者同伴で参加のこと(成年者は除く)。現中学生は、学校の制服を着用して下さい。筆記用具持参。

※変更がある場合は、オリエンテーション資料配布時及びホームページでお知らせします。

1.2 その他

中学校長は、進学した者について、学校教育法施行規則第24条第1項に規定する中学校生徒指導要録の抄本又は写し、学校保健安全法施行規則(昭和33年文部省令第18号)第8条第1項に規定する生徒健康診断票及び歯の検査票並びにキャリアパスポート(中3-5「18歳の私へ」~中学校3年間の振り返りとこれからへ~)を募集年度の3月末日までに高等学校長へ提出する。